

令和1年9月30日

眼科の外来診療を受けられた患者さんへ

「眼内悪性リンパ腫症例の検討」への協力をお願い

眼科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2007年1月から2019年6月までに眼内悪性リンパ腫と診断された方

研究期間： 倫理審査委員会承認日～2021年10月2日

研究目的・方法

眼内悪性リンパ腫はまれな疾患で、ぶどう膜炎と症状が似ており診断に苦慮することがあります。実際、眼の症状が出てから診断が確定するまで1年以上かかってしまうこともまれではありません。当院で診断が確定された方の検査結果などをカルテから抽出しその臨床像を明らかにします。

研究に用いる情報の種類： 年齢、性別、罹患眼（左右）、初診日、経過観察期間、初診時・最終受診時視力、病型（硝子体混濁型、網膜下浸潤型）、悪性リンパ腫初発部位、初発時の治療、再発の有無と再発時の治療、眼症状出現後の治療と手術した場合は手術日、sIL-2R、細胞診結果、IL6・IL10の値とIL10/IL6比、IgH鎖再構成、フローサイトメトリー、CNS転移時期、CNS転移後治療、網膜電図(ERG)の結果、予後（死亡日）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 眼科

電話番号 058-230-7239

氏名：石澤聡子

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 眼科

氏名：石澤聡子